

房総双葉学園後援会 総会

2019年06月09日(日)13:00～14:00

房総双葉学園 地域交流ホール

本日のアジェンダ

1. 施設長挨拶
2. 後援会会长挨拶
3. 後援会新任役員挨拶
4. 平成30年度事業報告
5. 令和元年度事業計画(案)
6. 平成30年度決算・監査報告
7. 令和元年度予算(案)
8. 質疑応答

1. 施設長 挨拶

児童養護施設 房総双葉学園
施設長 柴田 敬道

2. 後援会会长 挨拶

房総双葉学園後援会

会長 松田 浩志

(ホテル メイプルイン幕張 代表取締役)

3-a. 後援会新任役員挨拶

退任(任期満了) 役員 上野 真希子

退任(任期満了) 役員 村山 あい子

新任 役員 越前 愛美

新任 役員 加藤 弓子

3-b. 後援会役員

会長 松田 浩志
副会長 繁谷 千絵
会計 犬伏 謙介
役員 永田 貢子
役員 増田 京子
役員 越前 愛美
役員 加藤 弓子

事務局 野中 弘実
事務局 野村 恵美
監査 佐々木 由香里

4-a. 平成30年度後援会活動【目的・目標】

後援会活動の目的：

- 集まった寄付金の公正かつ効果的な使い方に関する情報収集、議論
- 継続的、発展的な寄付金収集

平成30年度の目標：

- 前年度までに確立した事業の確実な遂行
- 卒園生、在園生、施設職員との交流を通じ更なるニーズを発掘
- 新事業、運営形態について検討、次年度以降の提案につなげる
- 年間目標寄付額： 100万円

4-b. 平成30年度事業報告

【総会】

●第3回総会 平成30年6月3日(日):出席14名、委任状32名

- ✓ H29事業報告、H30事業計画
- ✓ H29スタート応援基金の報告、H30事業計画(1名対象)
- ✓ 規約(目的部分)変更承認:援助対象の拡大(在園生、退園生を含む)
 - 卒園生・在園生・退園生が安定した社会生活を送るために必要な援助
- ✓ 既存事業変更承認:成人式お祝い金(一律2万円→3万円)
- ✓ 新規事業承認:臨時給付金(必要時、施設長からの依頼、予算50万円)
- ✓ 後援会会員(希望者)と在園高校生とのランチ会
- ✓ H29卒園生体験談を聴く会DVD鑑賞(後援会希望者対象)

4-b. 平成30年度事業報告

【役員会】

- 第1回役員会 平成30年8月9日(木)
 - ✓ 交流会、総会の振り返り、スタート応援基金対象について、学園祭後援会ブース出展の検討
- 第2回役員会 平成30年9月19日(水)
 - ✓ スタート応援基金担当決定、学園祭ブース出展準備、HP修正、臨時給付金対象者について
- 第3回役員会 平成30年11月14日(水)
 - ✓ スタート応援基金対象者への説明・担当役員顔合わせ、学園祭後援会ブース出展準備
- 第4回役員会 平成31年1月27日(日)
 - ✓ スタート応援基金対象者進捗確認、**卒園生体験談を聞く会、ランチ会**
- 第5回役員会 平成31年3月20日(水)
 - ✓ 卒園生体験談を聞く会報告、スタート応援基金報告、臨時給付金申請、次年度活動の柱立て
- 第6回役員会 令和元年5月15日(水)
 - ✓ 交流会・総会について、令和元年度後援会活動、予算案、総会提案事項について

4-b.平成30年度事業報告

【スタート応援基金】

- 平成30年度末に卒園する者

(卒園後入学した学校を卒業し社会に巣立つ者

・・30年度は該当者なし)

- 平成30年度対象者 1名

➤会長より概要説明、担当役員と面談(11月14日)

➤申請(3月11日) 住居がなかなか決まらず、申請に時間がかかる

➤面接・支給(3月11日)

2019年 3月

2019年 4月

市川大野高等学園 卒業
東京ベイヒルトン株式会社 就職

グループホームでの生活に
必要なものを購入したい。

- ・寝具一式
(ベッド、カバー、羽毛布団他)
- ・カーテン、物干し

総計 65,654円

うち 60,000円を
スタート応援基金より支給

ホテルの仕事、今は
玄関でお客様をお迎
えする係です…



房総双葉学園後援会 スタート応援基金 申請書

平成31年 3月 11日

房総双葉学園後援会 会長様

フリガナ	
氏名	
住所	〒263-0016 千葉市稻毛区天台3-4-1
連絡先電話	043(251)2612
就職先名称	ヒルトン東京ベイ
住所	

私は、房総双葉学園後援会スタート応援基金の趣旨に則り、下記の内容で申請いたします。

希望理由・使用内容	生活必需品を買つたために使う (ベッド、カーテン、物干し竿、タオルケットなど)
希望金額	6万円
見積もり (希望金額根拠) 書ききれない場合は、添付も可	しんぐ...2万 カーテン...28000円 さっかく(ぞうなうこ) 12000円
基金支給希望日	
面談日について	1月中でどうしても都合の悪い日を書いてください。

会員番号: 2200139621208
伝票番号: 169 985 889-2
枚目/1枚中
お見積書(お客様用)

取扱店: 0201 千葉長沼店
お見積日: 2019/03/10(日) 案内: 0201194 野口

①お届け日
2019/03/21(木)18:00~20:00 080

②お届け先



ニトリ
よあじておはなせらわ



千葉長沼店

営業時間 10:00~21:00

各種お問い合わせはモバイルサイトから

ご質問けます

電話受付時間10:00~20:00

0120-014-210 ニトリオンライン

(携帯からは0570-064-210迄)

<全員 リ又 >

※お客様から顯示いただきました個人情報は、弊社が定めた
③合計金額
合計(税込) 18,690円(本体)

④商品明細
家興付箋の電気用品/部品(リモコン・コード)
行 商品コード 商品名

1	7382283	E0 ハーレット2NV	W174H100リBタ	ワッフルカーテン イクサ292	¥2,306
2	7381817	E0レースNカーテンモリ	W174H99リA	カーテン ハーレット2NV 100X200X2	¥5,547
3	7382283	E0 ハーレット2NV	W74H109カ	ビーズソファカーテンリッド2N	¥1,843
4	7381817	E0レースNカーテンモリ	W74H108カ	レースNカーテンモリ 100X198X2	¥3,695
5	9109902	ソリューション(ハッソセンタ)		75328544 カーフラックカセット UL-H S	¥13,797

⑤お支払(予定分を含む)

支払区分 金額 金額 予定日
本日お支払予定 18,690

伝票No	2316998588924
E0 ハーレット2NV	W174H1 ￥6,204
73822837	
E0レースNカーテンモリ	W174H9 ￥5,000
73818175	
E0 ハーレット2NV	W74H10 ￥3,102
73822837	
E0レースNカーテンモリ	W74H10 ￥2,500
73818175	
ソリューション(ハッソセンタ)	￥500
91099020	

小計 14点 ￥60,791
(外税対象 ￥60,791)
外税額 8% ￥4,863

合計 ￥65,654

現金 ￥65,700

決済合計 ￥65,700

お支払い ￥46

会員番号 XXXXXXXXX1208

*****イント*****

今回ポイント 587P

-----今回ポイント明細-----

通常ポイント 587P

(対象額 ￥58,791)

利用ポイント 0P

前日確定ポイント 321P

累計ポイント 908P

本年失効ポイント 321P

本年失効日は12月31日です

4-b.平成30年度事業報告

【臨時給付金】

- 29年度スタートした緊急時給付金を臨時給付金として拡大
- 支援ニーズがケース毎多様であり、柔軟な対応が必要とされる
- 施設長が対象者と金額を決める(年間予算:上限50万円)
- 一人1回までの利用制限
- スタート応援基金6万円では足りない場合等にも活用

N・Aさん

2016年4月～2018年12月 東京の旅行会社でバスガイドとして勤務

2018年12月 退職

2019年4月～ 千葉女子専門学校入学（ハローワーク職業訓練生）

保育士になる夢を叶えたい…

柴田園長と松田会長で話し合い

15万支給（臨時給付金第1号）

通常の学費とは別にかかる
学校の諸費用相当分
(実習代、体操服、上履き等々)



4-b. 平成30年度事業報告

【交流会】

●第2回交流会 平成30年6月3日(日):30名参加、内児童6名

- ✓目的:後援会役員、児童(高校生)、職員の交流を深める
- ✓軽食作りは、役員、高校生、職員で協力
- ✓ランチ会には、後援会会員にもご参加いただく
- ✓1月に行われた卒園生体験談のDVDを上映
- ✓軽食を食べながら談笑する場面
- ✓大変良い交流の機会とのお声を頂く



4-b. 平成30年度事業報告

【学園祭に後援会ブース出展】

●平成30年11月23日(日): **282名の来場**

- ✓ 目的: 地域の方をはじめ、在園生、職員に
後援会を知っていただく
- ✓ バルーンアート、千本釣りのブースを出展
- ✓ 地域の方々への認知訴求
(景品と一緒に情報ティッシュを配布)
- ✓ 在園生や卒園生との交流



房総双葉学園後援会は、こんな活動をしています。

- ・卒園時の応援基金
- ・卒園後の生活で困った時の臨時給付金支給
- ・成人お祝い金
- ・在園高校生との交流会
- ・卒園生の体験談を聞く会の企画 などなど



双葉学園を
築立つ子等の
未来を
応援しませんか？

房総双葉学園後援会
入会のおさそい

詳しくはHPをご
覧ください。
こちらから入会
申込みできます。
↓



ティッシュペーパーに
入れて配布しました…

4-b. 平成30年度事業報告

【成人式お祝い金】

- 平成30年度対象者：2名
- 一律3万円
- 学園、後援会との継続的なつながり強化
- 他にお祝いをくれる人が少ない中、嬉しかったとの声
- 高校時代に家庭復帰した同学年の退園生が成人式の日に顔を出すが、その子には渡せず
→対象について再考の必要性

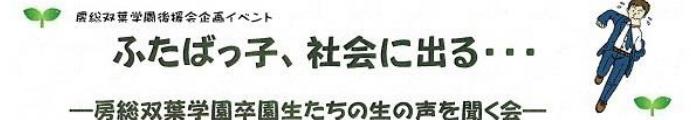


4-b. 平成30年度事業報告

【卒園生の体験談を聴く会】

● 平成31年1月27日(日) : 卒園生4名、来場63名

- ✓ 卒園生の体験を地域・支援者に知ってもらう
- ✓ 卒園生の体験を在園生の未来に活かす
- ✓ 卒園生の体験を後援会活動に活かす
- ✓ 卒園生のアピールの場
- ✓ 卒園生同士の集いの場
- ✓ 学園、後援会との継続的つながり強化
- ✓ 体験談を聞いて5名の方に入会頂く



房総双葉学園は、地域の皆さま後援会の皆さまはじめ本当にたくさんの方々に支えられて、今年60周年を迎えることができました。私ども職員も、改めて60年の歩みを知ると共にその重みをひしと感じるいい機会になりました。

皆さま方に支えられての60年だったと、今、感謝の気持ちでいっぱいです。

1月に開催した記念式典には、多くの卒園生たちも参列してくれました。それぞれ家庭を持ったり、子育てや仕事に頑張る卒園生たちが懐かい顔を揃え、会場に流れる昔の映像には歓声があがっていました。こんなにもたくさんの子どもたちが双葉学園から社会へと巣立っていったのだと胸が熱くなる思いでした。

房総双葉学園後援会は、双葉学園の卒園生が安定した社会生活を送れるよう支援することを目的に平成22年に設立されました。

そしてこの度、後援会主催で卒園生から生の声を聞く会を企画いたしました。学園か
が支えとなつたか、そんな率直な
うような、あたたかな会にし
後援会活動の拡充、声を活か
ください。



4-b. 平成30年度事業報告

【後援会だより】

- 房総双葉学園後援会だよりNo.11発行 平成30年7月1日
 - ✓ 400部発送(学園だよりとともに発送)
- 房総双葉学園後援会だよりNo.12発行 平成31年1月1日
 - ✓ 500部発送(学園だよりとともに発送)

【寄付者に対するフォローアップ】

- サンキューレターの発送:62枚

5-a. 令和元年度後援会活動【目的・目標】

後援会活動の目的：

- 集まった寄付金の公正かつ効果的な使い方に関する情報収集、議論
- 継続的、発展的な寄付金収集

令和元年度の目標：

- 前年度までに確立した事業の確実な遂行
- 卒園生、在園生、施設職員との交流を通じ更なるニーズを発掘
- 新事業、運営形態について検討、次年度以降の提案につなげる
- 年間目標寄付額： 100万円

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【交流会】

● 第3回交流会 令和元年6月9日(日)10:00~

- ✓ 調理:後援会役員、児童(高校生)、職員の交流を深める
- ✓ 卒園生体験談を聞く会DVD鑑賞(高校生、中学生、職員)
- ✓ 食事交流会:地域・支援者を含めた交流を促進

【総会】

● 第4回総会 令和元年6月9日(日)13:00~

- ✓ 平成30年度事業報告、決算報告、監査報告について
- ✓ 令和元年度事業計画(案)等について
- ✓ 卒園生体験談を聞く会DVD鑑賞(後援会希望者対象)

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【役員会】

- 基本的に奇数月第3水曜日19:00～（次回は7月17日開催予定）
- 11月は学園祭当日と準備日の併せて2回開催
- 1月は卒園生体験談を聞く会と同日の1月26日(日)開催

【後援会だより】

- 房総双葉学園後援会だよりNo.13発行 令和元年7月
- 房総双葉学園後援会だよりNo.14発行 令和2年1月

【寄付者に対するフォローアップ】

- サンキューレターの発送、電話でのお礼、実際に出向いてお礼

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【スタート応援基金】

- 令和元年対象者: 4名(高校卒業予定者)
- 予算額: 一人当たり6万円(平成30年度同額)
- 児童の自主性、計画性を養うため、担当役員配置、申請、面接制とする

【臨時給付金】

- 施設長が対象者と金額を決める(年間予算上限50万円、平成30年度同額)
- 一人1回までの利用制限
- スタート応援基金6万円では足りない場合等にも活用
- 支援ニーズがケース毎多様であり、柔軟な対応が必要とされる

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【成人式お祝い金】

- 対象者:18歳で卒園を迎えた児童だけでなく、退園生も一部含む
- 対象退園生:中学校卒業時に在籍し、成人式同窓会ついでに来園した場合
- 全員一生に一度(成人式にお祝金を渡すことで、連絡が取れるメリット有り)
- 実際に周囲からお祝いをもらえない環境の方が多い
- 予算額:対象者一人当たり3万円(平成30年度同額)
- 令和元年度対象者:2名

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【退園生応援カード】

- 園で長年生活してきた児童が家庭復帰(年々増加傾向)する際に餞別が渡せない現状
- 後援会の連絡先が記されたオリジナル図書カード3,000円を渡す
- 対象:中学生以上の退園生

【冠婚葬祭】

- 冠婚葬祭や出産で来園した児童に対し、職員が個人として対応している
- お金が必要となる人生の節目に周囲からお祝い、香典等をもらえない環境の方が多い
- 結婚(来園者に限り、一度のみ、一律10,000円)
- 出産(来園者に限り、出産のたび、一律10,000円)
- 香典(来園者に限り、上限10,000円、亡くなった方との関係性により施設長が金額決定)

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【卒園生との交流事業費】

- 卒園後の交流行事・家族連れの来園時の食事代等職員が個人対応の現状
- サッカー・フットサル大会(年3回位 遠くから参加の卒園生4~5人)
終了後例えは焼肉食べ放題等で慰労交流 4,000円×5人×3回 計6万
- 家族連れの帰園(実家として お盆 学園祭 正月) 計3万くらい
- 個別の卒園生訪問 来所 同行等
食生活が貧しい卒園生と食事を共にする機会多い 2,000円×20回 計4万
- 年間 上限15万として予算化 卒園生・退園生分のみ対象 職員による申請制

5-b. 令和元年度事業計画(案)

【For Your Dream事業】

- 「スタート応援基金」 使い道を自分で考え、自分で申請することが目的
卒園までの限られた期間で慣れない自分での申請ができないという現実
- 後援会の目的「安定した社会生活を送るために」支援対象を「卒園生」だけ
でなく、「退園生」「在園生」まで含めるように規約改正(昨年の総会で)
在園生に何ができるのか 在園中から後援会の存在を感じてもらうチャンス
- 対象 中学生 自分のやりたいことをプレゼン その中から選抜
在園中に1度 実現できるように配慮
自分でやりたいことに気付いてやり抜く達成感 自己肯定感 (参照「晴香園だより」)
年間4人実施として 5万×4人 20万を予算化(年間上限20万)
今後内容をもう少し詰めて 冬以降に実施予定

5-b. 令和元年度年間スケジュール

- 6月： 第3回交流会、第4回総会
- 7月： 役員会、後援会だより発行
- 9月： 役員会、スタート応援基金説明会
- 11月： 学園祭参加、役員会、スタート応援基金申請受付
- 12月： スタート応援基金書類審査、面接開始
- 1月： 卒園生体験談を聴く会、成人式お祝い金給付
役員会、後援会だより発行
- 3月： 役員会、監査

6.平成30年度決算・監査報告

- 別紙資料をご参照下さい

7.令和元年度予算(案)

- 別紙資料をご参照下さい

8. 質疑応答
